

ローテーションスタッフ
からのメッセージ半年間
ありがとうございました

訪問看護での勤務は、学ぶことが多く貴重な経験となりました。疾患を抱えながらではありますが、みなさん在宅で過ごされ充実した生活をされている様子をうかがうことができました。看護師として訪問させていただきながらも、みなさんの笑顔にこちらが元気を頂きました。また訪問看護を通して、より多職種のみなさんや地域の方とのつながりを強く感じ、ともに協働しながら利用者さんの生活を支えていきたいと思いました。

今後は病棟勤務に戻りますが、訪問看護での学びを活かし、利用者のみなさんの思いを大切に、病院と在宅、病院と地域を結ぶお手伝いができればと思います。（文責M）



『お口の健口』 in まちなか病院

9月1日、まちなか病院にて愛宕・安野屋地域包括と協働し、安野屋健康支援教室の中で『お口の健口』と題し、講義やレクリエーションを行ってきました。

事前に「歯の健診は何か月毎がよいか」「口の中が時々苦くなるのはなぜか」「自分のつばでむせることがある」という質問がありました。当院の歯科医師や衛生士からの助言も参考にし、一つひとつ答えていきました。

右の写真は口の中や飲み込みに関する絵かるたを行う場面です。高齢になっても、健康に生活を送れるために、『お口』をフル活動で脳を活性化しましょう～！（文責N）

